

# 運輸政策セミナー

## 事業継続の実践の必要性と 物流業の対応

The necessity of practical BCP and  
the role of logistics providers

川崎陸送株式会社  
樋口 恵一

# 川崎陸送株式会社



創業88年

- 運輸・倉庫・通関業・不動産賃貸業
- 年商 110億円(単独)
- 事業所数 全国18ヶ所
- 倉庫所管面積 約17,000坪＋10,000坪
- 従業員数 532名 (12.7.1現在)  
事務155 現業80 乗務124  
アルバイト・パート183 (派遣除く)  
(事務職には現場事務を含む)

契約・嘱託社員 事務45 現業53 乗務74 計172名



meiji

株式会社 明治



Cadbury



Barbie



Coca-Cola

日本コカ・コーラ株式会社



株式会社 J-オイルミルズ



ポン ジュース



水と環境の先進的マネジメント企業  
栗田工業株式会社





# 倉庫での保管



## 流通加工

検品・ラベル貼り・組立・ギフト詰め合わせ



## ユーザーへの試薬発送



坂戸流通センター  
流通加工場



坂戸流通センター  
カフェテリア



女性職員・パート  
専用ラウンジ



女性用  
パウダールーム

12. 7. 23

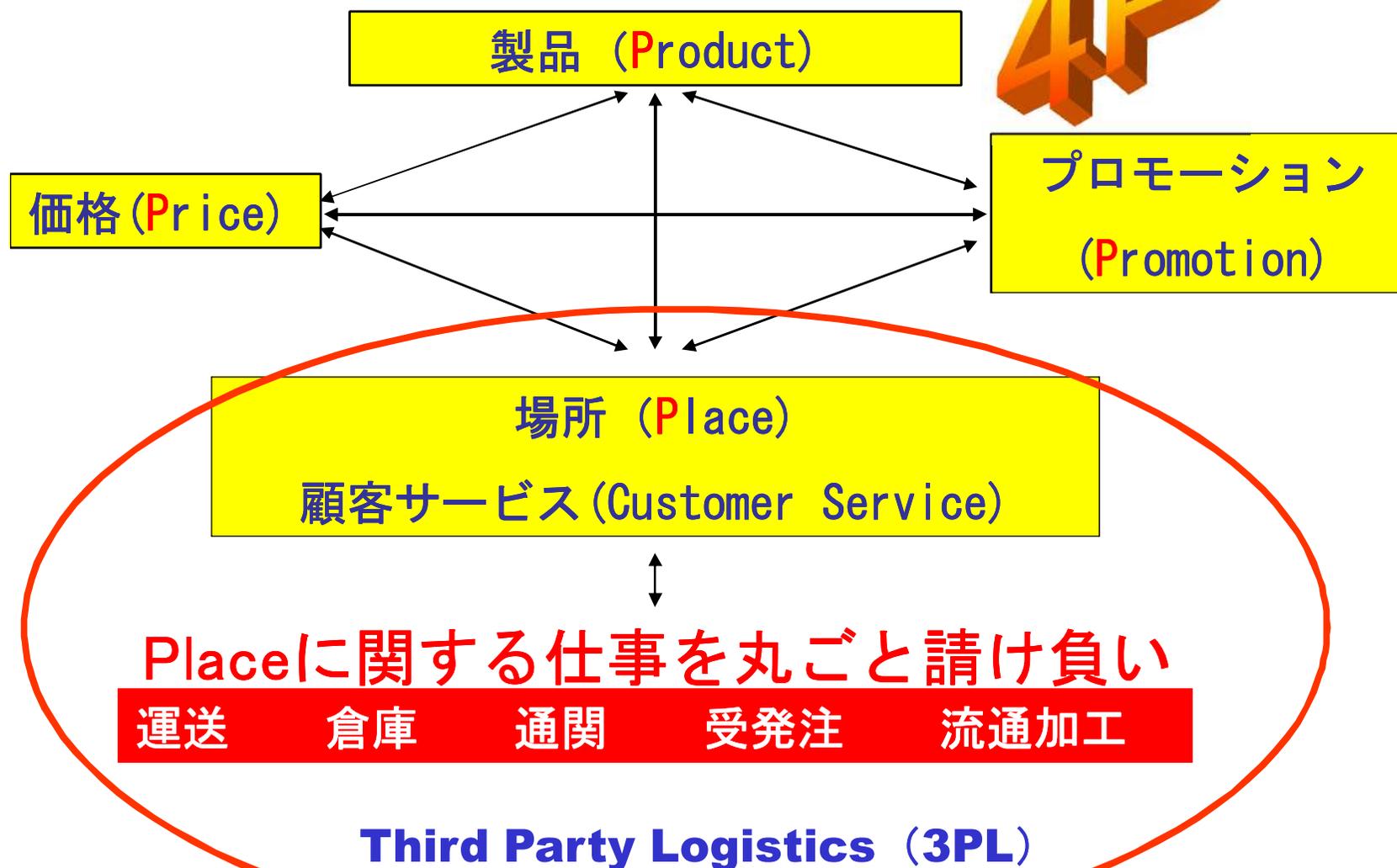
Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

5

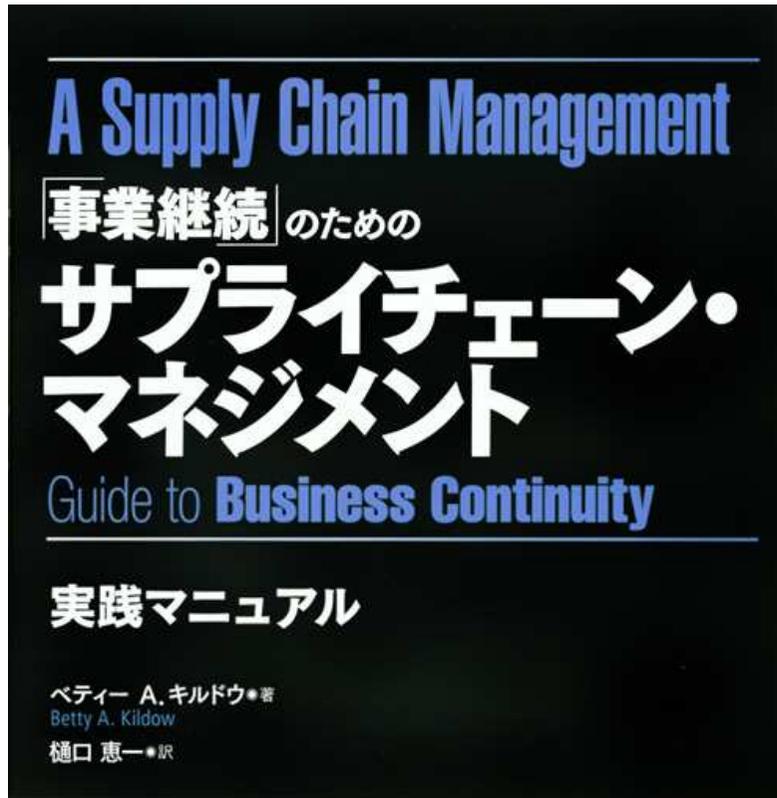
# アウトソーシングの受け皿 川崎陸送のビジネスモデル



# 4P



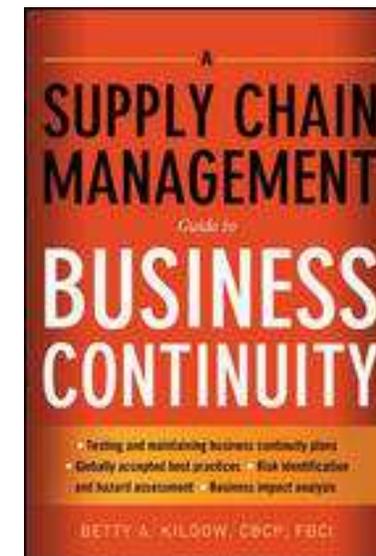
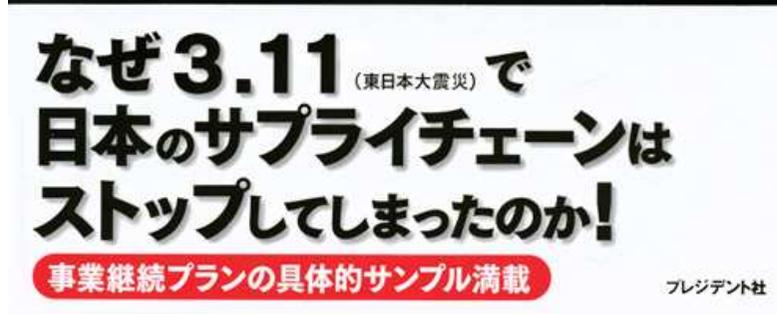
かなり宣伝ですが...



BCP屋さんの本に比べて  
実践的で具体的

だけど、すべてを理解し、  
実践することは困難

ネタ本としての活用を  
(つまみ食い歓迎)



# 3月12日・13日に考えたこと



## 冷静に考えてみました

### 社員

- ・ ツイッター  
連絡網
- ・ 食料確保
- ・ 東電管内社  
員へ米の支  
給

### トラック

- ・ ドラム缶の  
製作依頼
- ・ 軽油の西日  
本地区から  
の確保輸送
- ・ 被災地区の  
荷下ろし状  
況把握

### 電源

- ・ バッテリー  
電源
- ・ サーバーの  
移設・二重  
化
- ・ 発電機の確  
保  
(韓国大使館)

### 会社

- ・ 資金確保
- ・ 対銀行
- ・ 各事業所へ  
手元現金追  
加支給
- ・ 決済の簡素  
化・省略

腹が減っては戦はできぬ

# 止めてはいけないモノとは？



## 機能

- ・トラック、倉庫、情報、流通加工

## 荷主

- ・A社、B社、C社…

## 地域・地区

- ・事業所、市内の施設…

**これを考えるのがトップの責任**



# 川崎陸送の止めてはいけないモノ

在庫データ

賞味期限・出荷履歴など

倉庫の温度管理

溶かすわけにいかない

従業員への給与支払い

あとはどうにかかります！？  
だからITのバックアップが必要



## BCPの一貫としてのIT戦略

倉庫管理システム・経理システムの二重化

経理システムを複数事業所で稼働可能に  
経理担当部長の自宅でも処理が可能

全管理職をTwitterでネットワーク化

情報システム担当者の休日輪番在宅制

最初の3時間、情シ担当の助けなしで運営  
出来る仕組み作り

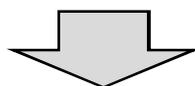
# お客様のため？ 自分のため？



お客様が止まると、自分の売上がなくなる

トヨタの10%減＝あなたの会社の何%減？

規模が小さいほど影響が大きい！



実は自分のこと



# 元請けとしてのリスク管理

基幹協力先の経営をどうするか？

経営指導、チェックだけで大丈夫か？

出資、融資

人材提供

後継者受入れ

協力先のランク分けと、ランク別の対策

どこまでやるか？ 腹を決めていますか？

# マニュアル作成にとらわれない



大切なのは実践

シナリオを作って予行演習

午前10時半に突発停電

いきなり倉庫が真っ暗

みんな何を思うか？

# 今年の停電対策



## なにをすべきかの思考回路をシナリオで作っていく

- ① 7月22日（日）午前10時に地震が発生、併せて、事業所・倉庫の所在地域が停電（復旧見込は不明の段階）の事態となった
- ② 部所長が、北海道を家族旅行中（前夜は札幌泊）で、直ぐには駆け付けられない状況にある

- ① 今回の前提条件で新たに想定される問題点・課題を、（前回条件に基づき対応済のものを除き）漏れなくリストアップする
- ② 特に、グループ特性に起因して発生が想定される事態に対しフォーカスして、問題点・課題を洗い出す
- ③ リストアップした項目に優先順位を付け、対策を検討する（事業継続のために何から始めるか・物流を止めないために）
- ④ 対策は、i 何を（実施内容） ii 誰が（主・副） iii どの位の時間で（所用時間） iv どの順序で（優先順位）を考える
- ⑤ 更に、出来ること（対策）と出来ないことを分けて考える
- ⑥ 切り口として、従業員対応・荷主対応・車輛手配・停電対策等、分野別に検討することもポイント
- ⑦ 準備資料のフォーマットは、各自の任意で可

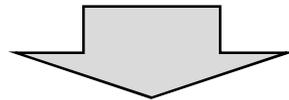
# まず家族の安全 それから会社！



家族のBCPはできていますか？

最初に現場に到着するのは誰？

最初に到着した人がやることは？



複数業務がこなせないといけない

# どうやって社員に納得してもらおうか？



## 社長

- ・ 徹底した発信・何回も発信
- ・ 先頭に立って実践
- ・ 完璧を求めない（50点でも十分）

## 管理職

- ・ 自分の担当のBCPを考える
- ・ 具体的にプランを考え、作ってみる

## 社員

- ・ 予行演習、QC活動での取り組み
- ・ 意見の発信、フィードバック



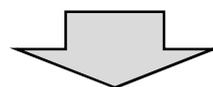
## 予行演習の頻度は？

実は1ヵ月でかなり忘れてしまう！

ちょっと条件を変えると…

一人だけ担当だと余計に他は依存する

喉元過ぎれば熱さ忘れる…



現在2週間から1ヵ月に1回実施中



# 避難訓練



12. 7. 23

Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

19



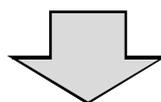
## なんでやらないのか？

BCPは難しい、金がかかるという先入観

いざという時はしょうがない…。

セミナーが難しすぎる

なにをやっているのかさっぱり分からない



最初から諦めているのをどうするか？



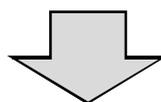
## 目の前の脅威はあるのか？

未だに韓国製は品質に不安ですよという営業

日本にディーゼル発電機の会社は何社？

公共施設に自家発はありますか？

帰宅困難者を受け入れる会社は本当にあるのか？



地震や津波は目の前の脅威になっていない？



韓国製は  
早くて  
安かった



川崎陸送 坂戸流通センター  
380KW ディーゼル15,000CC

12. 7. 23

Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

22



SH小学校 250KW



12. 7. 23

Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

# 元請けとしてBCPをどう進めるか？



協力先は人、モノ、カネ、ノウハウ全て不足

ほとんどなにもやってない状況

どの協力先が最も重要なのか？

「やってくれ、やれ」ではなく「一緒にやろう」

経営者に対する自覚をどう促すか？

## より実践的な面からの動機付けを



コンサルタントに修羅場の経験があるのか？

机上のBCPではない、実践的なBCP、リスクの考え方

自衛隊のリスクの考え方を聞きたいという意見

BCPがコンサルタント、損害保険会社への  
景気刺激策であってはならない

コンサルタント業が引退後のサイドビジネス  
であってはならない

# BCPをアウトソーシングするな！ 電動フォークがあるじゃないか！



フォークリフトのバッテリーを利用して事務所の  
電源・電話回線をバックアップ  
顧客の受注センターもこの方式でバックアップ

- ＜＜キット内容＞＞
- 電源ケーブル(48v対応、髷口クリップ付属)
  - インバーター(正弦波、100v 30A)
  - 50mコードリール x2台



## 推奨導入範囲

事務機器への電源供給

1. ネットワーク環境に
2. PCへの通電
3. 印刷(インクジェットプリンタ等)
4. 電話(主装置)用に
5. 机上照明への通電

## 導入困難なもの

電力を多く使う機器への  
長時間の通電

1. 屋内照明
2. 空調設備
3. エレベータ
4. 200v電源の機器

※コピー機、レーザープリンタについては、消費電力が大きいため個別調査が必要です。



川崎陸送 坂戸流通センター

12. 7. 23

Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

27

# さあ、やってみよう！



1. 止めてはいけない、時間にタイトな機能は何か？
2. まずは、何の災害に備えるか？ 火災？ 停電？
3. 社内勉強会の開催＝共通の言語で話す
4. 具体的なシナリオを作成（本社が日曜日に火災）
5. 対策の立案（できれば発表会の開催）
6. 具体的な予行演習
7. 反省とフィードバック、新しいアイデア出し

やってみようという雰囲気作り

協力先への展開

経営者も従業員も自覚が必要